

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公開番号】特開2008-277188(P2008-277188A)

【公開日】平成20年11月13日(2008.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-045

【出願番号】特願2007-121065(P2007-121065)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

F 21 V 23/02 (2006.01)

F 21 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B 37/02 Z

F 21 V 23/02

F 21 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月21日(2009.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

照明用LEDを備えたLED照明灯において、

グロースタータ式蛍光灯器具、インバータ式蛍光灯器具及びラピッドスタート式蛍光灯器具の何れに対しても使用可能とするためのインピーダンス素子を備えてなることを特徴とするLED照明灯。

【請求項2】

始動回路を備えた蛍光灯器具に使用されるLED照明灯において、

前記始動回路の短絡を防止するインピーダンス素子を備えたことを特徴とするLED照明灯。

【請求項3】

一対の端子を有する2つの口金を介して電源に接続されるLEDを備えるLED照明灯において、

各口金の一対の端子間に、インピーダンス素子を接続してあることを特徴とするLED照明灯。

【請求項4】

フィラメントを加熱するための電気要素を備えた蛍光灯器具に使用され、電源及び前記電気要素に夫々接続される一対の端子を有する2つの口金並びに該口金を介して前記電源に接続されるLEDを備えるLED照明灯において、

各口金の一対の端子間の接続を行い、かつ該接続によって前記電気要素に流れる電源からの電流を制限するインピーダンス素子を夫々備えてあることを特徴とするLED照明灯。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれか一つに記載のLED照明灯と、

グロースタータ式蛍光灯器具、インバータ式蛍光灯器具又はラピッドスタート式蛍光灯器具のいずれか一つと

を備えることを特徴とする灯器具。